

2018年4月11日

各 位

会社名 株式会社レナウン
代表者 代表取締役社長 北畑 稔
(コード番号 3606 東証第一部)
問合せ先 広報・IR室長
櫻井 慎吾
(Tel: 03-4521-8089)

特別損失、法人税等調整額の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

2018年2月期決算において、下記の通り特別損失および法人税等調整額を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ2017年4月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

一部事業部門の収益性低下および一部非事業用資産の時価の著しい下落に伴う減損損失を特別損失として計上する必要が生じたため、303百万円を計上することといたしました。

2. 法人税等調整額の計上について

当期の業績および今後の業績の見通しを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、回収可能性が見込まれる部分について2018年2月期において繰延税金資産961百万円を計上し、法人税等調整額(益)を同額計上することといたしました。

3. 業績予想の修正について

2018年2月期通期連結業績予想数値の修正(2017年3月1日～2018年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	66,000	200	500	500	4.94
今回修正予想(B)	66,400	210	560	1,350	13.35
増減額(B-A)	400	10	60	850	
増減率(%)	0.6	5.0	12.0	170.0	
(ご参考) 前期実績 (2017年2月期)	67,624	△248	150	△595	△5.89

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値が異なる可能性があります。

修正の理由

2018年2月期の連結業績におきましては、売上高・営業利益・経常利益につきましては概ね予想どおりに推移いたしました。一方、減損損失を特別損失として計上したものの、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、関係会社出資金売却益を計上したこと、繰延税金資産計上による法人税等調整額（益）などの計上により、前回予想を上回る見込みとなりましたので、上記のとおり業績予想を修正いたします。

以 上